

園児たちが飾りをつけた「七夕飾り」をバックに写真撮影をしました！～自分たちできちんと並ぶことができました。～ 《7/3》

7月1日（月に、クラスごとに「七夕飾り」が作られました。朝、登園するとすぐに、運転手さんが用意してくれた竹笹に飾りをつけました。前もって子どもたちが折り紙で作った「貝飾り」「輪つなぎ」「三角つなぎ」などを飾り付けました。（自由あそびの時間、自分の好きな飾りを作りました。）



3日（水）にクラスごとの「写真撮影」をすることにしました。10時から、年少組のウッドデッキの所に飾りつけた笹をバックに、年長「さくら組」から自分で作った短冊を持って写真撮影がスタート。その後は、「年少組」→「年中組」の順に、写真屋さんにも来ていただき記念写真を撮りました。全員が「願い事を書いた短冊」を持ち、誇らしげにポーズをとることができました。



願い事を書いた短冊は、家へ持ち帰り飾ってもらうようにしました。今年は猛暑の日が続きました。七夕の今日は、天の川を見ながら、願い事がかなうように祈ってほしいと思いました。「七夕」は、飾りつけをしたり願い事を書いた短冊を作ったりすることで、何となく気持ちを前向きでポジティブなものへとシフトチェンジしてくれる行事であるかもしれませんね。「織姫と彦星の話」など、子ども達にとっては夢のある行事だとも言えます。

